

京都市内の戸建て住宅のリフォーム等への助成制度

耐震

まちの匠の知恵を活かした
京都型耐震リフォーム支援事業(※1)

補助上限:最大60万円まで
(工事費用の90%まで)

※密集市街地等における補助金の
上乘せ(最大15万円)があります。

工事対象メニュー

- ・土台又は柱等の劣化、蟻害の修繕 20万円
- ・建物の歪みの補正 20万円
- ・屋根の軽量化 20万円
- ・建物の四隅等への耐震壁の設置 15万円
- ・有筋基礎の増設 15万円
- ・基礎のひび割れ等の補修 10万円
- ・屋根構面等の水平構面の強化 10万円
- ・シェルターの設置 30万円
- ・その他上記と併せて外壁等の劣化部分の修繕や防蟻処理等をする場合は補助を受けることができます。
- ・伝統構法に対するメニューもあります。
- ・昭和56年5月31日以前に着工された木造住宅が対象です。

耐震壁の設置



申請時期:工事契約前かつ着工前

対象者:居住者又は所有者(法人も可)

受付期間:平成28年4月11日～平成29年3月16日

省エネルギー・創エネルギー化

既存住宅省エネリフォーム支援事業

補助上限:最大50万円まで

工事対象メニュー

- ・窓の断熱改修 7千円～1万8千円
- ・ガラス交換 2千円～7千円
- ・ドアの断熱改修 1万5千円～3万円
- ・屋根・外壁への断熱材設置 10万円
(土壁の場合 20万円)
- ・天井への断熱材設置 3万円
- ・床への断熱材設置 5万円
- ・高断熱浴槽の設置 2万円
- ・その他遮熱塗装などにも補助があります。

窓の二重化



申請時期:工事契約前かつ着工前

対象者:居住者又は所有者(法人も可)

受付期間:平成28年4月11日～平成29年3月28日

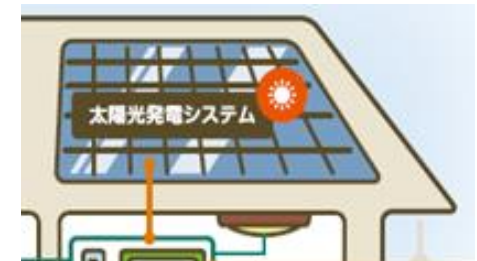
すまいの創エネ・省エネ応援事業

補助上限:最大120万円まで

※助成対象設備の同時申請や省エネ改修、又は
耐震改修と同時に行う場合、助成金の増額があります。

工事対象メニュー

- ・太陽光発電システム 1kW当たり2万円
- ・蓄電システム 1kWh当たり5万円
- ・太陽熱利用システム
自然循環型は5万円, 強制循環型は10万円
- ・家庭用燃料電池システム 8万円
- ・家庭用エネルギーマネジメントシステム 2万円



申請時期:設備の設置完了日の翌日から60日以内

対象者:個人, 管理組合, 自治会など

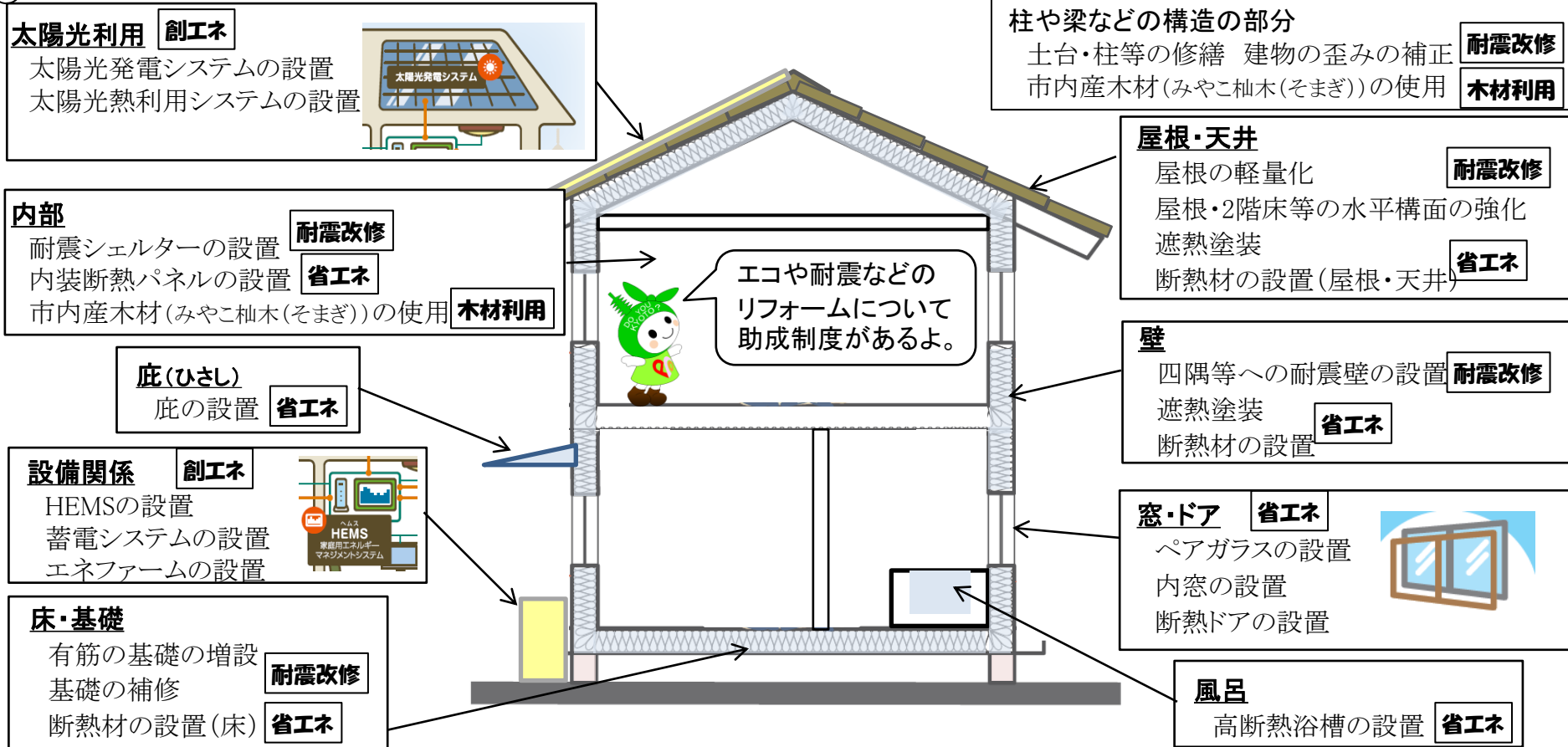
受付期間:平成28年4月11日～平成29年3月31日

問合せ窓口:京都市住宅供給公社 京(みやこ)安心すまいセンター 耐震・エコ助成ホットライン 電話:075-744-1631

※1 関連事業として「木造住宅耐震診断士派遣事業」、「京町家耐震診断士派遣事業」、「木造住宅耐震改修計画作成助成事業」、「木造住宅耐震改修助成事業」、「京町家等耐震改修助成事業」があります。

※2 各補助事業の利用にあたっては、いくつかの要件がありますので、事前に、窓口にお問い合わせいただくようお願いいたします。

京都市内の戸建て住宅のリフォーム等への助成制度



	耐震改修	省エネ	創エネ・省エネ設備	木材利用
事業名	まちなかの匠の知恵を活かした京都型耐震リフォーム支援事業(※1)	既存住宅省エネリフォーム支援事業	すまいの創エネ・省エネ応援事業	京都市内産木材供給事業
補助上限(※2)	最大60万円	最大50万円	最大120万円	材料代の9割を補助(上限20万円)
問合せ先	京都市住宅供給公社 京(みやこ)安心すまいセンター 耐震・エコ助成ホットライン 電話:075-744-1631			京都市域産材供給協会事務局 電話:075-406-2671

※1 関連事業として「木造住宅耐震診断士派遣事業」、「京町家耐震診断士派遣事業」、「木造住宅耐震改修計画作成助成事業」、「木造住宅耐震改修助成事業」、「京町家等耐震改修助成事業」があります。
 ※2 各補助事業の利用にあたっては、いくつかの要件がありますので、事前に、窓口にお問い合わせいただくようお願いいたします。